北海道中富良野町における基本計画の概要

計画のポイント

中富良野町は、農業の就業者が多く、農業中心の町である。産業構造を見ると、付加価値額において卸売業・小売業が554百万円、農業・林業が412百万円、製造業が208百万円とこれらの３つで付加価値総額の約55%を占めている。また、十勝岳連峰の雄大な景観と富良野盆地に広がる田園風景やラベンダー等の観光資源に恵まれ、年間約100万人もの観光客が訪れている。観光資源の中心的役割を担う「ラベンダー」は、農産物としても観光資源としても活用されている。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、観光関連事業者の振興を図ることで関連産業のさらなる付加価値創出を目指すとともに、安定かつ質の高い雇用創出や地域内の他産業への経済的波及効果により、地域経済における好循環環境の形成を目指す。

促進区域

北海道中富良野町

経済的効果の目標

・1件あたり平均4,611万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出。
・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.39倍の波及効果を与え、促進区域で**約128百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること】

中富良野町のラベンダー等の観光資源を活用した**観光関連分野**

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：4,611万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

①取引額：5.0%以上増加　②売上：5.0%以上増加
③雇用者数：1人以上増加

制度・事業環境の整備

・不動産取得税・固定資産税の減免措置
・中小企業補償融資
・小規模事業者経営改善資金利子補給補助金
・商工観光みらい応援事業補助金
・産業担い手サポート事業補助金
・チャレンジショップ支援事業補助金
・産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」の運用
・情報処理の促進のための環境の整備（公共データの民間公開に関する事項等）
・事業者からの事業環境整備の提案への対応
・立地企業フォローアップ事業の展開

《促進区域図》

地域経済牽引支援機関

・中富良野町商工会
・旭川信用金庫
・(一社)なかふらの観光協会

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで